

N-アセチルノイラミン酸

Cat. No. CEFX-279

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 N-アセチルノイラミン酸、一般にシアル酸として知られる、は自然に存在するアミノ糖であり、元々は牛の下顎腺のムチンから分離され、その名前がシアル酸となりました。シアル酸はアミノ基を含む9炭素の単糖誘導体であり、ノイラミン酸またはケトデオキシノスロサン酸（KDN）のすべてのN-またはO-誘導体の一般的な用語です。シアル酸は通常、オリゴ糖、グリコ脂質、または糖タンパク質として見られ、主に糖タンパク質やグリコ脂質の末端に短鎖残基として存在します。N-アセチルノイラミン酸には、フリーN-アセチルノイラミン酸、オリゴ糖シアル酸ラクトース、シアル酸を含むガングリオシド、カゼインメガペプチド（CMP、マクロペプチド、グリコマクロペプチドGMP、グリコマクロペプチド、カゼイノグリコマクロペプチドcGMP、カゼイノグリコマクロペプチド）など、いくつかの既知の供給源と形態があります。N-アセチルノイラミン酸は、大腸菌を使用した発酵によって生産され、細菌液分離、超濾過濃縮、不純物（タンパク質、可溶塩）の除去、ポリシアル酸の精製、ポリシアル酸の加水分解、モノマーN-アセチルノイラミン酸の精製というプロセスルートを経て、HPLC分析によって98%以上のN-アセチルノイラミン酸の純度が得られます。

用途 乳児用粉ミルク N-アセチルノイラミン酸は、脳の神経細胞膜に他の細胞の20倍存在する脳ガングリオシドの重要な成分です。これは、シナプスを通じて脳細胞膜に作用し、記憶や知的発達を促進します。研究によると、授乳中にN-アセチルノイラミン酸の摂取をやすすることで、乳児の脳内のレベルが上昇し、学習や記憶が向上することが示されています。食品サプリメント N-アセチルノイラミン酸は、有毒な過酸化水素を減少させ、それによって引き起こされる細胞死を抑制し、反活性酸素種のスカベンジャーとして作用します。また、抗炎症効果があり、ビタミンやミネラルの腸内吸収を改善します。日本では、N-アセチルノイラミン酸は唾液酸を含むお菓子に栄養補助食品としてよく添加されます。抗インフルエンザおよび抗アルツハイマー N-アセチルノイラミン酸は、医薬品中間体の分野で広く使用されています。ザナミビルは、インフルエンザの予防と治療に使用される効果的なN-アセチルノイラミン酸阻害剤です。N-アセチルノイラミン酸は神経細胞を保護し安定させ、神経細胞膜の表面にあるプロテアーゼが分解されるのを防ぎ、神経細胞の代謝に関与し、初期のアルツハイマー病や統合失調症などの神経障害を治療します。化粧品 N-アセチルノイラミン酸を含む軟膏やスプレーが日本で開発され、健康的な肌の成長を促進するために化粧品として販売されています。抗酸化効果により、N-アセチルノイラミン酸はクリームやローションにも添加されています。

製品情報

外形	白いふわふわの粉
形態	粉末
純度	98%

使用法とパッケージング

包装	1kg/袋
----	-------

保管・発送情報

保存方法	製品は、製造日から少なくとも24ヶ月間、通常の温度で乾燥した閉じられた環境の密閉容器に保管することができます。容器はしっかりと閉じておいてください。
------	--